

墨田区議会 Liberal Democratic Party

# 自由民主党だより

2015  
12  
December

■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)  
■発行責任者/坂下 修 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>



▲ 旧鐘淵中学校

## 陸上競技場の整備について

区が旧鐘淵中学校の跡地に計画している陸上競技場について、「墨田区陸上競技場等整備計画中間のまとめ」の報告がされました。この中で、300メートルトラックの陸上競技場及び観覧席やセミナーハウス等の施設整備と利用の内容、総額23億円の建設費、平成31年の東京五輪前に完成予定のスケジュール案が示されました。しかし、①小中学校やPTAなどの、主に想定される利用者および地元住民への意向調査が不十分である点、②稼働率についての予測が不透明である点、③五輪前までに建設した場合に財政面でのデメリットが大きい点、④近隣区の既存

# 第三回定例会が開催されました。

(9月8日)～(9月29日)

平成27年墨田区議会第三回定例会が9月8日から9月29日まで開催され、補正予算、条例、契約、報告事項について審議を行いました。その中で議論となった3点についてご報告いたします。



▲ 田中産業都市委員長

施設についての調査や連携についての検討がなされていない点を我が会派は指摘し、東京五輪前の建設にこだわらず、より精緻な調査を行ったうえで、順次議会への報告を求めるとしました。

## すみだ北斎美術館の管理運営について

平成28年11月に完成予定のすみだ北斎美術館の管理運営を行う指定管理者の募集について、①指定管理期間及び募集方法、②年間1億6千万円の指定管理料、③事業者選定のスケジュール、④現在墨田区文化振興財団に補助金として支出している北斎関連事業費補助金(学術的な研究)6千4百万円の廃止が報告されました。平成26年度の予算を、墨田区議会として「すみだ北斎美術館の年間の管理運営費は1億円以内」とすることを付帯決議として可決しています。墨田区議会自民党としては、1億6千万円という指定管理料に



▲ 建築中のすみだ北斎美術館

ついて、1億円を超える部分については寄付や基金の活用によって賄い、実質的な区費負担は1億円以内とすることを厳格に求めていきます。

## 中小企業センターについて

墨田区産業振興会議から3月に中小企業センター見直しについての答申がなされ、それを受けて「すみだ中小企業センターの見直しについて(中間報告)」が産業都市委員会で報告されました。



▲ 質問する中沢委員

## 京成押上線が高架化しました

平成27年8月22日、京成押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業の高架化工事が完了し、下り線の高架切り替えが行われ、8か所の踏切がすべて解消されました。特に明治通りの渋滞が改善され、交通が非常に円滑になりました。今後は高架下の利用について、区民の皆様と共に考えていきます。



▲ 踏切が解消された明治通り

た。これまで約30年間、区内中小企業の振興に大きな役割を担ってきた中小企業センターですが、①近年の社会情勢の変化による区内事業者数の減少や、②工作機械や測定機器の解放といった事業よりも販路開拓や事業承継のニーズが高まっていることなど、施設や機能について見直す時期に差し掛かっています。今後の産業支援のあり方について、①産業の集積の維持、②区民所得向上のための施策の方向性、③新ものづくり創出拠点事業等の拡充による中小企業センターの機能代替、④地域内事業承継による技術・販路の保存などを区内事業者の皆様と考えていきます。



# 第二回定例本会議での質疑

## 「代表質問」



墨田区議会議員  
しもむら 緑

### ① 区政の重要課題について問う

#### (1) 大学誘致について

Q: 現在の進捗状況はどうなっているのか。また、これまでの取組みについて一定の評価、総括、今後の進め方について方向性を示す必要がある。

A: 現時点において公表できる状況には至っていない。今一度、大学誘致の可能性・地域的ポテンシャル、マーケティングなどの検証を踏まえて、区長みずから大学に足を運んで売り込む。

Q: 総合大学を対象に誘致を進めるのであれば、隣接する中小企業センター、旧文花小跡地、あずま百樹園までを含め計画を進めていくことが重要だと指摘する。

A: 隣接地の活用についても、既存施設の機能見直しや再配置等を視野に入れて検討していく。

Q: ある程度の方向性が示された時点で、跡地を更地にし、活用することが望ましいと考えるが。

A: 今年度、公共施設等総合管理計画を策定することにより、来年度以降、解体経費も起債の活用が可能となるので、方向性が決まり次第、速やかに校舎解体に着手する。

降、解体経費も起債の活用が可能となるので、方向性が決まり次第、速やかに校舎解体に着手する。

#### (2) すみだ北斎美術館について

Q: 開館後は、北斎作品の研究は、すみだ北斎美術館に事業を一本化すべきであり、文化振興財団への北斎事業費補助金の支出は行わないことを約束していただきたい。

A: 文化振興財団補助金のうち北斎関連事業補助は廃止する予定である。

Q: 資料の取得について、税財源の投入ありきではなく、海外から寄附を募る等といった試みで、いかに工夫して資金を集めるかという方法を全庁一丸となつて考えていくべき。

A: 資料の取得は、美術館開館後の事業活動の重要な要素であるので、寄附の活用などの提案も踏まえ、今後、議会とも相談のうえ、そのあり方について検討していく。

#### ② 教育行政について

##### (1) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う対応について

Q: 教育委員長と教育長を一本化する中で責任の明確化が図られる。

A: 自民党としては、現場の課題に精通し、24時間365日子供たちの教育について考えてもらえるような情熱を持った新教育長を望む。

A: 教育に精通し情熱的であること

はもちろん、人事政策や学校経営などにも幅広い知識と経験を持ち、精神的にリーダーシップを発揮し、様々な教育課題を積極的に解決する強い意欲を有した人材が望ましいと考えている。

##### (2) 学校教育法の改正に伴う対応について

##### (3) 子どもの健康管理も視野に入れた貧困対策について

Q: 子どもたちの健康状況の実態調査を、乳児・幼児・児童と分けて行つてほしい。また、今年度予算の要望に「国民健康保険の被保険者レセプトデータ、区民健康診査の検診データ及び被保護者の受診履歴を活用した生活習慣病疫学調査の実施及び科学的な政策立案」を盛り込んだが、早急に実施してほしい。

A: 他区の調査状況を踏まえ、検討を進める。生活習慣病疫学調査の実施等については、特定検診データを活用し、生活習慣病による罹患割合や医療費を分析しながら対策の検討を進める。

##### ③ 来年度の法改正に伴う対応について

###### (1) ふるさと納税について

###### (2) マイナンバー制度について

###### (3) 要支援向けサービスの一部市町村事業化について

##### ④ 山本カラーと予算編成の透明化について

## 「一般質問」



墨田区議会議員  
坂井 ユカコ

### 「質問項目一覧」

- 路上喫煙禁止推進地区の見直しについて
- 区内の分煙化について
- 事業統合を視野に入れた健康政策について
- 街路樹の樹種変更について
- 浅草通りの歩行者安全確保と駐輪場について
- 錦糸町駅周辺の放置自転車対策について
- 民間が行う駐輪場整備へのサポートについて

#### ● 区内の分煙化について

喫煙者が払うたばこ税は27年度予算で23億2,800万円と現在の区財政にとつて貴重な一般財源である。東京オリンピック・パラリンピックを5年後に控え、喫煙場所の確保等、喫煙者にも一定の配慮を行いながらも、健康増進法で謳われている「非喫煙者が受動喫煙や副流煙等を避けることができるしつかりとした棲み分け」を、わが区として分かりやすい形で提示・発信すべきである。

#### ● 街路樹の樹種変更について

区内に4128本ある街路樹全体の約3割を占めるプラタナスは、昭和47年の墨田区緑化宣言を受け整備された。しかし半世紀を経て、大木化、繁茂化により、メリットよりもメリットが目立つ。ハナミズキなどの剪定頻度の低い樹木に植替えた場合、経費は7割程度軽減できる。大木化した街路樹については、広い場所への移植等保存に努めながらも、剪定頻度の低い樹種に計画的に変更して、剪定費用をはじめとした経費を軽減すべきである。

#### ● 錦糸町駅周辺の放置自転車対策について

東京都放置自転車台数調査で今年は4位だった錦糸町駅。地道な啓発活動で改善は見られるものの、夜間はまだまだ多くの放置自転車がある。駐輪場情報の周知を含め、錦糸町駅周辺の放置自転車の警告を夜間に実施することを提案したい。昨年末「墨田区客引き行為等の防止に関する条例」が施行され、今日まで連合町会や商店街、関連団体が連日連夜パトロールを行い、成果を上げている。地域の方々のご理解を頂きながら、この活動と同時に進行事ができれば、町の浄化とあわせて、放置自転車撲滅の啓発効果を最大限発揮できるのである。



# 意見開陳の要旨

## 財政について

区の財政の弾力性を示す数字である「経常収支比率」や区の収入に占める借金の割合を示す「公債費負担比率」など、各種の財政指標は、いずれも前年比で改善していることを評価するが、今後も不断の行財政改革に努めることが求められる。

他方で、公共施設整備基金や経済事情の急変や災害時に活用するための財政調整基金は、前年度末比約5.7億円増加して、約74.6億円となったものの、依然として特別区の中で低い水準にあることは憂慮すべき事態である。このため、引続きの積み増しを求める。

また、税及び保険料の徴収については、徴収努力を高く評価するが、国民健康保険料については、徴収率83.78%と本年度目標である91%の達成はきわめて困難な情勢であることから、抜本的な対策を望む。

加えて、住民一人あたりの純行政コストの増加や受益者負担比率の低下は、行政サービスの効率性・適正性から早急に改善すべき事態である。



意見開陳する佐藤委員

## 区政の重要課題について

### <大学誘致>

大学誘致については、施策推進を積極的に支援するものの、この際、大学誘致の目的そのものを明確化し、高度制限の緩和や隣接地の活用など、大学にとって必要な条件整備を図るべきである。同じ大学誘致事業であっても、山本区政においてこれまでの経緯を検証し、改めて大学誘致をどう位置付けるのかという点を早急に示すべきである。また公有地利活用及び治安の観点から、建物の除却について早急に着手すべきである。



### <保健センター>

本所・向島両保健センターの統合構想については、保健所機能、子育て支援機能及び医療介護連携機能といった、本区の医療福祉政策の拠点を目指すべきという観点から、そのビジョンを早急に示すことが必要である。



### <陸上競技場>

陸上競技場の建設構想にあつては、学校関係者をはじめとした利用者ニーズを的確に把握し、東京五輪開催にこだわらず、区民の長期的利用の観点から検討を進められたい。なお、名称を「総合運動場」とするなど、陸上競技に特化しない、幅広く多用途で利用される総合運動施設とすべきである。



その他、区政全般にわたる点について指摘した上で、平成26年度墨田区一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計について、すべて認定した(詳細は下部参照)。

# <平成26年度決算特別委員会が開催されました>

10月20日～11月9日 平成26年度決算(一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計)を審査する平成26年度決算特別委員会が木内 清委員長の下に開会されました。各委員より次の課題について質問及び提案を行いました。

### ●防災対策

防災対策としての「耐震化」「不燃化」各々の助成事業について執行率向上の取り組みを促すと共に休眠住宅ストックの掘り起こしによる防災対策・人口流入促進を図るよう指摘しました。



### ●子育て対策

増加を続ける保育需要に応え、「待機児童ゼロ」を実現にするため更なる墨田区待機児童解消計画の推進、及び子育てひろばの拡充と児童館機能の強化を求めました。



### ●障害者対策

区内デザイナーとの協働による新商品開発支援と工賃向上、来年4月1日施行の「障害者差別解消法」に対して全庁的取り組み、早期の重度障害者の為のグループホーム新設を要請しました。

### ●区内循環バス

住民利用が多数を占める循環バスに関して、観光目的と併せて住民利便性の向上を目的としたルートの見直しを含め、具体的対応策の検討を提案しました。



### ●教育

教育と福祉の連携、放課後学習クラブなどへの支援並びに生活困窮者自立支援の全庁的連携体制の確立を要望しました。



▲ 質問する松本委員



▲ 質問するしもむら委員



▲ 質問する坂下委員



▲ 質問する瀧澤委員



▲ 木内決算特別委員長





# すみだ 自民党議員 紹介

墨田区議会自由民主党の所属議員です。  
お近くの議員にご相談ください。



## 木内 清

- 福祉保健委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会副委員長
- 決算特別委員会委員長
- 基本計画調査特別委員会委員

☒ 本所二丁目14番3号河本ビル1F  
☎ 03-3624-8235



## 坂下 修

- 幹事長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員長
- 決算特別委員会委員

☒ 向島三丁目18番10号  
☎ 03-3625-1810



## 瀧澤 良仁

- 産業都市委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員長
- 基本計画調査特別委員会委員
- 決算特別委員会委員

☒ 墨田五丁目33番4号  
☎ 03-3611-4003



## 福田 はるみ

- 墨田区議会副議長
- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

☒ 業平四丁目5番16号  
☎ 03-3625-8139



## 樋口 敏郎

- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員

☒ 八広三丁目6番3号  
☎ 03-3617-4129



## 沖山 仁

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員

☒ 京島一丁目39番1号918号室  
☎ 03-3617-6558



## 田中 邦友

- 産業都市委員会委員長
- 行財政改革等特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員

☒ 八広一丁目39番17号  
☎ 03-3616-7014



## 佐藤 篤

- 区民文教委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会副委員長
- 基本計画調査特別委員会委員
- 決算特別委員会委員

☒ 京島三丁目18番4号  
☎ 090-8567-8293



## しもむら 緑

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員
- 決算特別委員会委員

☒ 亀沢四丁目22番8号608号室  
☎ 080-2443-0212



## 加藤 拓

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 区民文教委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員

☒ 緑一丁目2番12号503号室  
☎ 050-1334-9640



## 中沢 えみり

- 企画総務委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

☒ 堤通一丁目5番9号  
☎ 080-5008-9930



## 坂井 ユカコ

- 福祉保健委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

☒ 東駒形二丁目2番4号  
☎ 03-3622-7063



## 松本 ひさし

- 区民文教委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 決算特別委員会委員

☒ 太平三丁目12番11号1F  
☎ 03-3622-8021

お気軽に  
ご意見をお寄せください。

**墨田区議会自由民主党**

ホームページもチェック! <http://jimin-sumida.jp/>